

東日本大震災 聴覚障害者救援中央本部の活動 ⑨

～皆と共に力をあわせて復興へ～

宮城県「ほっと手話まつり」開催

9月25日、宮城県障害者福祉センターで、宮城県ろうあ協会の行事「ろうあ老人の長寿の祝う会」と兼ねて救援中央本部の企画「ほっと手話まつり」が開催された。救援中央本部の協力団体である全国ろうあヘルパー連絡協議会と協力し、宮城県のろうあ老人の長寿を祝いながら楽しく交流することができた。



小泉会長の祝辞



長寿を祝して



会場の様子

公明党へ「震災時における障がい者支援と今後の防災対策に対する要望」提出

10月7日、公明党災害対策本部・障がい者福祉委員会合同会議で各団体へのヒアリングが行われ、当連盟からは要望文書を提出し、東日本大震災に関する現状および防災計画等に盛り込むべき課題に対して聴覚障害者の立場から要望した。



ヒアリングの様子



岩手県「ホッと手話まつり」開催

11月6日、岩手県立福祉の里センターで、救援中央本部の企画「ホッと手話まつり」が開催され、45名の参加者があった。救援中央本部から、お弁当・イベント（マジック）・ケーキを提供し、参加者に楽しんでいただくことができた。



会場の様子



「ホッと手話まつり」参加の皆さん



デフ・マジシャンNOBU(ノブ)氏

被災地における聴覚障害者実態調査実施

11月7日、岩手県水産会館で被災した聴覚障害者への個別訪問調査説明会が開催された。これは9月のアンケート調査の結果を受け、被災聴覚障害者の生活課題に対応する相談支援を行うことおよび生活への影響を把握することを目的として行なわれる訪問調査である。また、同日夜、被災3現地救援本部と救援中央本部で実態調査に関する各救援本部の進捗状況および今後の取り組みについて意見交換会が開催された。



個別訪問調査説明会



個別訪問調査説明会



意見交換会